

第 14 回 熊本県腎不全看護研究会講演要旨 (2014/02/09)

医療安全の人的側面

ーコミュニケーションスキル・アップのノウハウ探しー

熊本大学 吉田道雄

講演要旨

1) グループダイナミクスと安全

組織は人間によって構成されています。その人間の行動は集団との関わりを抜きにして理解することはできません。「グループ・ダイナミクス (集団力学)」はこうした前提に立って、集団の視点から様々な人間の行動を分析し、実践に活かしていく研究領域です。そして、すでに 1960 年代に、事故を防止するためのグループ・ダイナミクスによる組織的な試みが行われ、大きな成果をあげているのです。その後、様々な領域にフィールドを拡げ今日に至っています。

Keywords グループ・ダイナミクス：集団と人間理解の科学 事故防止の実践：バスから造船へ、そして、すべての組織へ

2) 元気で安全な職場づくりの基礎

安全に限らず、組織がその目的を達成するためには、それを構成するメンバーたちのコミュニケーションが重要な役割を果たします。しかし、それは「正しいことを言えばいい」といった単純なものではありません。そこにはスムーズなコミュニケーションのためのインフラが必要なのです。こうした課題についても問題を挙げて考えてみたいと思います。また、職場のリーダーシップが、安全文化醸成に大きな影響を与えます。そこで時間が許せば、多分「無理だと思いますけれど」、組織におけるリーダーシップのあり方と、その向上のノウハウについても情報提供ができればいいのですが…。

Keywords コミュニケーションのインフラ リーダーシップとフォロワーシップ Top down & Bottom up?

3) 安全な職場づくりのポイント

体の健康もコミュニケーションスキルも、すべてはエクササイズの賜です。はじめから「どうせやってもダメ」では思考停止なのです。そこで、失敗しても必ず自慢話になると信じてチャレンジしましょう。

そんなとき、空に飛び上がり、しっかり飛んでいく飛行機はすばらしいヒントを与えてくれるのです。

Keywords こころの筋肉運動 重力を揚力に